


新機能について(ソフトウェア V1.70)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	参照ページ
<p>WV-SUD638(2016年9月発売予定 ※1)のウォッシャー／ワイパーを操作できるようになります。 ※1 2016年7月現在</p> <p>【メインモニター】 【ウェブブラウザ】</p>   <ul style="list-style-type: none">・高速：連続でふき取り動作を行います。(4秒に1回)・低速：連続でふき取り動作を行います。(8秒に1回)・一時制御：高速(4秒に1回)のふき取り動作を5回行います。・ウォッシャー：規定のウォッシャー／ワイパー動作を行います。 詳しくは、WV-SUD638の取扱説明書をお読みください。 <p>【開始】 ボタンをクリックすると、選択した動作を開始します。 【終了】 ボタンをクリックすると、動作が終了します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none">・ウォッシャー動作中は以下の操作ができません。<ul style="list-style-type: none">▪ 「ワイパー」の【開始】操作と【終了】操作▪ パン・チルト・ズーム・フォーカスの制御▪ 「自動モード」の【開始】操作▪ 「プリセット」の【移動】操作・カメラ側にウォッシャー動作設定が必要です。 詳しくは、WV-SUD638の取扱説明書をお読みください。	<p>取扱説明書 操作・設定編 115ページ、160ページ</p>

新機能の内容	参照ページ
<p>WV-SUD638 からの障害通知により、エラー動作に以下の内容が追加されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ハードウェアエラー通知 <ul style="list-style-type: none"> 状態表示パネル表示／障害履歴 ハードウェアエラー：カメラ xx メール通知 CAM xx HARDWARE ERROR 後面端子出力名 カメラ異常出力 ワイパーゴム交換時期通知 <ul style="list-style-type: none"> 状態表示パネル表示／障害履歴 ワイパーゴム交換時期：カメラ xx メール通知 CAM xx REPLACE WIPER RUBBER 後面端子出力名 カメラ異常出力 <p>※ xx はカメラ番号</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 94 ページ、184 ページ</p>
<p>顔照合機能・統計機能を使用するとき、自動でカメラに設定される値が次のように変更されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> シャッタースピード(光量制御モード)：1/250 固定 → 1/100 固定 ゲイン：On(High) → On(Low) 	<p>取扱説明書 基本編 9 ページ</p>
<p>カメラの画像配信モードを設定するメニューに「優先設定」が追加されます。</p>  <p>[優先設定]</p> <p>配信モードが「フレームレート指定」の時に、「フレームレート」と「画質」のどちらを優先するか設定します。</p> <p>フレームレート優先 ：フレームレートを優先します。被写体によっては画質が変動する場合があります。</p> <p>画質優先 ：画質の変動を抑えます。被写体によってはフレームレートが低下する場合があります。</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 33 ページ</p>

新機能について(ソフトウェア V1.50)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の機能に変更されました。

新機能の内容	参照ページ
<p>「みえますねっと PRO」の名称を「みえますねっと」に変更しました。</p> <p>詳細は、「■みえますねっとサービス名の変更について」(4~7 ページ)をお読みください。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none">みえますねっとサービスのリニューアルに伴い、サービス名称が変更になりました。	取扱説明書 操作・設定編 8 ページ、60 ページ、 94 ページ、186 ページ

■みえますねっとサービス名の変更について

操作設定編の記載内容が変更になります。
各説明を以下の内容で読み替えてください。

操作・設定編 8 ページ

「みえますねっと」サービスについて

「みえますねっと」サービス（有料）を使用することで、「ダイナミック DNS（DDNS）」サービスやその他のサービスを利用することができます。

通信状態確認サービス

機器からの信号が 20 分以上途絶えたとき、サーバーと機器との間で通信障害などの異常が発生していることを管理者にメールで通知します。

簡易センサーお知らせ

最短 10 分ごとのアラームの動作に連動してメールで通知します。

システム概要



- A
 - 定期的にグローバル IP アドレスを通知
 - アラーム検出を通知
- B
 - 20 分以上機器からの信号が検出されないとき、異常を管理者に E メールで通知
 - アラーム検出を管理者に E メールで通知
- C
 - 機器のドメイン名を参照 (xxx.miemasu.net)
 - 管理者ポータル画面を確認 (通信状態確認、センサー検知履歴、各種サービスの申し込みや変更など)
- D
 - 登録したドメイン名で機器にアクセス可能

重要

- 「みえますねっと」サービスがサポートしているブラウザなどを「みえますねっと」サービスのサービス情報サイト (<http://panasonic.biz/miemasu/mnet/>) で確認してください。

メモ

- 「みえますねっと」サービスについてのトラブルなどの対処法については、「みえますねっと」サービスのサービス情報サイト (<http://panasonic.biz/miemasu/mnet/>) を参照してください。
 - 機器の URL は、「みえますねっと」サービスに登録したあとに使用できるようになります。(登録された機器の URL が有効になるまでに、最大で 30 分くらいかかる場合があります。)
-

■DDNS 設定

[DDNS]

DDNS を使用するかどうか、使用する DDNS サービスを選択します。

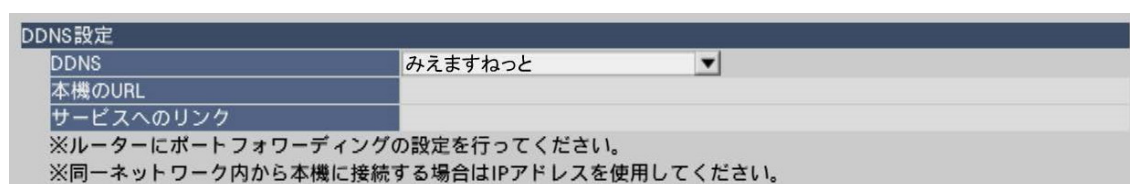
Off：DDNS を使用しません

ダイナミック DNS Update：ダイナミック DNS Update(RFC2136 準拠)を使用します

みえますねっと：みえますねっとを使用します

初期設定：Off

「みえますねっと」サービスを使用する場合



DDNS設定	
DDNS	みえますねっと
本機のURL	
サービスへのリンク	

※ルーターにポートフォワーディングの設定を行ってください。
※同一ネットワーク内から本機に接続する場合はIPアドレスを使用してください。

STEP1

ウェブブラウザのネットワークページの [基本] タブをクリックします。

STEP2

[みえますねっと] を選択して、[設定保存] ボタンをクリックします。

STEP3

「サービスへのリンク」に表示されている URL をクリックします。

→ 「みえますねっと」サービスの登録画面が新しいウインドウで開きます。

STEP4

画面に従って「みえますねっと」サービスの登録を行います。

→ 「みえますねっと」サービスの登録画面が表示されない場合は、PC がインターネット接続しているか確認し、ブラウザの更新ボタンをクリックしてください。

STEP5

本機のトップページを再度表示し、「本機の URL」にみえますねっとに登録したドメイン (xxxx.miemasu.net:xxx) が表示されていることを確認します。

メモ

- 「みえますねっと」にログインIDを登録済みの方
トップページでログインID (登録時のEメールアドレス) 及びパスワードを入力してください。
- 「みえますねっと」にログインIDを登録されていない方
トップページで「新規会員登録はこちら」をクリックして、ログインID を作成する必要があります。
- 「みえますねっと」サービスへの登録が完了している場合は、登録した機器の URL が [本機の URL] に表示されています。このアドレスがインターネット経由で機器にアクセスするときを使うアドレスです。この URL を忘れないようにブラウザ機能のお気に入り登録することをお勧めします。
- 機器の URL は、「みえますねっと」サービスに登録したあとに使用できるようになります。(登録された機器の URL が有効になるまで、最大で 30 分くらいかかる場合があります。)

ただし、ルーターによっては、機器と同じネットワーク（LAN）に接続されている PC からは、この URL でアクセスできません。

- 「サービスへのリンク」が表示されない場合は、「みえますねっと」サービスへの登録が完了しPCがインターネットに接続されていることを確認して、ブラウザの更新ボタンをクリックしてください。
 - 「みえますねっと」サービスには、ダイナミックDNS サービス以外のサービスがあります。詳細は「みえますねっと」サービスのウェブサイトを参照してください。
 - 「みえますねっと」サービスのウェブサイトにある機器登録アプリケーションで「機器検索を開始する」を実施しても本機はリスト中に検出されません。本書の手続きを行うことでサービスを使用できるようになります。
-

操作・設定編 94 ページ

エラー履歴について

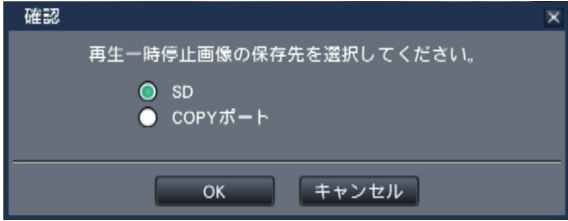
エラーの内容	状態表示 パネル表示	障害履歴／エラーログ	後面端子出力
DNS からみえますねっと アドレス解決できず	—	みえますねっと アドレス解決エラー	NW 異常
みえますねっと 応答なし	—	みえますねっと 応答なし	NW 異常
みえますねっと その他のエラー	—	みえますねっと その他のエラー	NW 異常

故障かな！？

現象	原因・対策	参照ページ
ウェブブラウザからアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> 「みえますねっと」で登録している名前（ニックネーム）と異なる名前で本機にアクセスしていないか確認してください。 	60
「みえますねっと」サービスの URL でアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> 本機（またはルーター）のグローバルアドレスが「みえますねっと」のサーバーに通知されていますか？ 「みえますねっと」サービスのサービス情報サイト (http://panasonic.biz/miemasu/mnet/) にて、登録された機器情報を確認してください。通知されていない場合は、本機にアクセスして [設定] - [ネットワーク] - [基本] - [DDNS 設定] で「みえますねっと」サービスの登録を完了してください。 	60
<p>「みえますねっと」サービスに利用者登録する際、エラーが表示される （エラー例：「エラーが発生しました。cookie が利用できませんか、あるいは有効期限が切れました。cookie の利用できるブラウザ、設定で再度接続してください。」）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ウェブブラウザのセキュリティ設定が、cookie を受け付けられない設定になっていませんか？ お使いのウェブブラウザ（Internet Explorer）の設定を確認してください。 Internet Explorer の [ツール] - [インターネットオプション...] - [プライバシー] タブで cookie の設定ができます。 	-
「みえますねっと」サービスの登録で失敗する	<ul style="list-style-type: none"> 登録した E メールアドレスが間違っている可能性がありますか？ 「みえますねっと」サービスのサービス情報サイトのリンクを記憶した E メールが送られてこないときは、登録した E メールアドレスが間違っている可能性があります。 「みえますねっと」サービスのサービス情報ウェブサイト (http://panasonic.biz/miemasu/mnet/) を参照して、E メールアドレスを正しく登録し直してください。 	8

新機能について(ソフトウェア V1.40)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

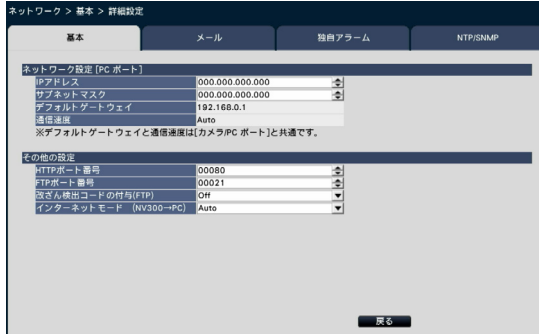
新機能の内容	参照ページ
<p>メインモニターおよび PC のウェブブラウザに表示する言語に、タイ語が追加されます。</p> <p>[Language] 日本語 / English / Français / Español / Deutsch / Italiano / Русский / Português / ไทย 初期設定：日本語</p>	取扱説明書 操作・設定編 24 ページ
<p>コピーポート [COPY] に接続された外部記憶装置への電源供給を停止した場合にエラーメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合は、外部記憶装置を取り外してください。</p> <div data-bbox="177 857 604 1048" style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"><p>コピーポートに接続している外部記憶装置は使用できません。 外部記憶装置を取り外してください。</p></div> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none">USB バスパワーで動作するハードディスク装置などの機器は、コピーポート [COPY] に接続しないでください。保護回路が働いて電源供給が停止します。外部電源で動作するハードディスク装置を使用してください。	取扱説明書 操作・設定編 138 ページ
<p>コピーポート [COPY] に接続された外部記憶装置に、再生一時停止中画像を保存できるようになります。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none">SD カードと外部記憶装置の両方が接続されている場合は、保存先を確認する画面が表示されます。 <div data-bbox="215 1619 785 1839"></div>	取扱説明書 操作・設定編 128 ページ

新機能の内容

参照ページ

カメラのライブ画像（H.264）をインターネット経由で配信する機能が追加されます。

ブロードバンドルーターの設定を JPEG 画像配信時と同じ設定のまま、H.264 画像を配信することができます。



[インターネットモード (NV300→PC)]

- On : HTTP ポートを使用して H.264 画像、音声を配信する。
 - Off : UDP ポートを使用して H.264 画像、音声を配信する。
 - Auto : 送信先のネットワークアドレスが本機と異なれば、HTTP ポートを使用して H.264 画像、音声を配信する。
- 初期設定 : Auto

取扱説明書 操作・設定編
61 ページ、158 ページ

全方位カメラの魚眼画像の補正表示位置は、本機の電源を切っても記憶されるようになります。

メモ

- 本機の電源を入れた後に全方位カメラを 1 画面表示すると、電源を切る直前に表示していた補正表示位置で表示されます。

全方位ネットワークカメラ用
機能拡張オプションをお使い
のお客様へ
1 ページ

新機能について(ソフトウェア V1.30)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	参照ページ
<p>2台のカメラで顔照合・統計処理機能が使用できるようになります。 詳細は、「顔照合・統計処理機能の機能拡張について」(14ページ)をお読みください。</p> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none">2台のカメラで各機能を使用するには、それぞれのカメラに顔切り出し機能(ベストショット)が搭載されている必要があります。	取扱説明書 ビジネスインテリジェンス拡張キット
<p>録画する画像の解像度に以下の設定が追加されます。</p> <p>アスペクト比 4:3 5M(2560x1920) アスペクト比 16:9 4KUHD(3840x2160)</p> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none">上記設定では、モニターおよびウェブブラウザのライブ画像表示が約2秒遅延します。解像度が5M、4KUHDの設定で録画された画像の再エンコード配信中は全体的に動作が遅くなりますが、本機の性能によるもので、故障ではありません。解像度を5M、4KUHDに設定した場合、PCで本機を操作するためには、以下のCPUを持つPCを推奨します。 CPU: Intel® Core™ i7 4770以上PCの負荷状況によって、カメラのライブ画像の一部が壊れた表示になることがありますが、本機の録画には影響がありません。 <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none">解像度が5M、4KUHDの設定で再エンコード配信を使用する場合は、「モニター>高度な設定」の「その他の設定」にある「QXGA(2048x1536)より高い解像度のデータを再エンコード配信する」にチェックを入れてください。	取扱説明書 操作・設定編 48ページ、57ページ

メインモニターの全画面表示でライブシーケンスが可能になります。

【設定】

[ライブシーケンス（全画面）]



■ライブシーケンス（全画面）

カメラ画像のシーケンス動作（画像の切り換え）を設定します。

[動作モード]

カメラ画像の表示方法を設定します。

1 画ライブシーケンス

： 1 画面のカメラ画像を切り換えて表示します。

4 画ライブシーケンス

： 4 分割画面を切り換えて表示します。

9 画ライブシーケンス

： 9 分割画面を切り換えて表示します。

初期設定：1 画ライブシーケンス

[アスペクト比を維持する]

チェックを入れると、表示画面のアスペクト比に関わらず、カメラ画像の比率を維持して表示します。

[切替間隔]

カメラ画像を切り換える間隔を設定します。

3 秒 / 5 秒 / 10 秒

初期設定：5 秒

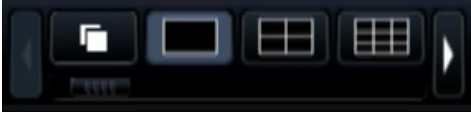

[カメラ選択]


シーケンス表示するカメラを選択します。表示するカメラにチェックを入れます。選択されたカメラ画像が番号順に表示されます。

メモ

- 4 画ライブシーケンス、9 画ライブシーケンス動作時は、選択したカメラを先頭から詰めて表示します。

取扱説明書 操作・設定編
55 ページ

新機能の内容	参照ページ
<p>【操作】</p>  <p>全画面表示の操作パネル上にあるシーケンスボタン  をクリックするとシーケンスを開始します。シーケンスボタンを除くいずれかの画面分割ボタンをクリックするとシーケンスは終了します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> シーケンス中は、カメラ番号パネルをライブ画像上にドラッグ&ドロップしてもカメラ画像を切り換えることができません。 シーケンス中は音声が出力されません。([モニター] - [高度な設定] の「音声出力カメラ選択」で出力する音声を固定している場合は音声が出力されます) 「ユーザー管理>ユーザー登録」および「ユーザー管理>管理者設定」の「スタートモニター」で「シーケンス(全画面)」を設定すると、ログイン後にシーケンスが開始されます。 9 画ライブシーケンス (4K 出力時は 4 画ライブシーケンスと 9 画ライブシーケンス) は、カメラ画像が切り換わるタイミングに黒画が表示されます。 圧縮方式が JPEG、解像度が QXGA (2048x1536) より高い解像度に設定されているカメラは、4 画ライブシーケンスと 9 画ライブシーケンス (4K 出力時は 9 画ライブシーケンスのみ) でカメラ画像を表示することができません。 	<p>取扱説明書 操作・設定編 107 ページ</p>
<p>全画面表示の 1 画面表示中に、マウスのホイール操作によるデジタルズームが動作するようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> マウスカーソル位置を中心としてズーム表示されます。 1 倍から 2 倍までは 0.25 倍ずつ、2 倍から 4 倍までは 0.5 倍ずつ、4 倍から 8 倍までは 1 倍ずつ、ズーム表示が切り換わります。 ズーム表示中に画像をクリックすると、クリックした位置を画面の中央に移動できます。 	<p>取扱説明書 操作・設定編 114 ページ</p>
<p>サブモニターの表示方法が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> アスペクト比が 1:1 の解像度を表示する場合は、表示画面のアスペクト比に関わらず、比率を維持して表示します。 「モニター>サブモニター」の「動作モード」で「アスペクト比を維持する」にチェックを入れると、表示画面のアスペクト比に関わらず、カメラ画像の比率を維持して表示します。 	<p>取扱説明書 操作・設定編 56 ページ</p>

新機能の内容	参照ページ
<p>メインモニターで 4K 出力時の分割パターンが拡張されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「モニター>高度な設定」の「全画面表示の操作パネルに表示する画面分割ボタンの選択」でチェックを入れたボタンの分割パターンがすべて表示可能になります。 	<p>取扱説明書 操作・設定編 57 ページ</p>
<p>メインモニターおよびビューワーソフトウェアのコマ送りボタンを押し続けると連続してコマ送りします。</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 128 ページ、179 ページ</p>
<p>サマータイムの日時設定を一括で更新できるようになります。</p>  <p>画面下部の In/Out を入力し、[更新] ボタンをクリックすると、サマータイム切換の In/Out 日時を一括で更新できます。</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 23 ページ</p>
<p>ウェブブラウザの 1 画面でカメラのライブ画像を表示する場合、PC の負荷や性能不足などにより描画の処理が間に合わなければ、一時的に画像を間引いて表示します。</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 158 ページ</p>
<p>ウェブブラウザの 1 画面で再生する場合、PC の負荷や性能不足などにより描画の処理が間に合わなければ、一時的に再生速度を落として表示します。このとき、音声はミュートされます。</p>	<p>取扱説明書 操作・設定編 165 ページ</p>

顔照合・統計機能の機能拡張について

顔照合・統計機能が2台のカメラで使用できるようになるため、従来仕様が一部拡張されます。

拡張機能1

顔切り出し機能（ベストショット、以下ベストショット機能）を使用して顔照合・統計処理を行うモードが追加され、カメラを2台設定できるようになります。

■顔照合アラーム詳細設定

録画・イベント > イベント設定 > 顔照合アラーム詳細設定

録画設定 イベント設定 高度な設定

顔照合アラーム詳細設定

動作モード Off

アラーム履歴 保存する

カメラ別設定

カメラ	顔照合	顔照合出力	使用形態
1	<input checked="" type="checkbox"/>	On	専有
2	<input type="checkbox"/>	On	専有

※「使用形態」で「共有」を選択すると、カメラは最低限の設定項目のみ変更されます。

顔登録 顔登録

【動作モード】を「アラーム動作」または「アラーム動作(ベストショット)」に設定したときの注意事項
・カメラは顔照合用の設定値に自動的に変更されます。
圧縮方式：H.264
解像度：SXVGA(1280x960)
フレームレート：5 ips
画質：SF
※元の設定値によっては、記録時間が大幅に変わる場合があります。

・カメラ1の顔検出機能が使用可能か確認してください。（「アラーム動作」のみ）
カメラ1のライセンス登録状況 登録

・カメラのベストショット機能が使用可能か確認してください。（「アラーム動作(ベストショット)」のみ）
カメラ1 ライセンス登録状況 登録

戻る

[動作モード]

顔照合アラームが入力されたときの動作を選択します。

Off：顔照合アラーム機能を無効にします。

アラーム動作：顔照合アラーム動作を行います。

アラーム動作（ベストショット）：ベストショット機能を用いて顔照合アラーム動作を行います。

初期設定：Off

メモ

- 「アラーム動作」または「アラーム動作（ベストショット）」を選択すると、カメラの画質や圧縮方式の設定が以下の設定に自動的に切り換わります。元の設定値によっては、録画時間が大幅に変わる場合があります。

圧縮方式：H.264

解像度：SXVGA（1280×960）

フレームレート：5 ips

画質：SF

- 「アラーム動作（ベストショット）」を選択するためには、機能拡張>ビジネスインテリジェンス画面（7ページ）の[統計処理]で「Off」または「On（ベストショット）」を選択する必要があります。

[カメラ別設定]

動作モードが「アラーム動作」の場合、顔照合ができるのは、カメラ 1 のみです。顔照合機能を使用するには、カメラ 1 に顔検出機能を搭載しているカメラを設置する必要があります。

動作モードが「アラーム動作（ベストショット）」の場合、顔照合ができるのは、カメラ 1 とカメラ 2 のみです。顔照合機能を使用するには、各カメラにベストショット機能を搭載しているカメラを設置する必要があります。

[顔照合]

顔照合を行うカメラを選択します。

[使用形態]

カメラを本機のみで使用するか、PC ソフトウェア（WV-ASF900）など他機器と共有して使用するかを選択します。

専有 : 本機のみで使用する

共有 : 他機器と共有して使用する

初期設定 : 専有

メモ

- カメラによっては他機器と共有して使用することができません。
- 「共有」を選択する場合は、必要に応じてカメラを直接設定してください。
- 設定値は統計処理機能の「使用形態」と共用です。

[カメラ 1 (カメラ 2) ライセンス登録状況]

カメラ 1 (カメラ 2) の顔検出機能やベストショット機能が使用可能かを確認できます。未登録の場合は、カメラを選択して [登録] ボタンをクリックすることで各機能のライセンス登録をすることができます。カメラの顔検出機能やベストショット機能については、カメラの取扱説明書をお読みください。

■ビジネスインテリジェンス

拡張機能 > ビジネスインテリジェンス

ビジネスインテリジェンス

統計

統計処理 Off

カメラ別設定

カメラ	統計	使用形態
1	<input checked="" type="checkbox"/>	専有
2	<input type="checkbox"/>	専有

※「使用形態」で「共有」を選択すると、カメラは最低限の設定項目のみ変更されます。

注意事項

- カメラは顔照合用の設定値に自動的に変更されます。
圧縮方式 : H.264
解像度 : SXVGA(1280x960)
フレームレート : 5 ips
画質 : SF
- ※元の設定値によっては、記録時間が大幅に変わる場合があります。
- カメラ1の顔検出機能が使用可能か確認してください。(「On」のみ)
カメラ1のライセンス登録状況 [登録]
- カメラのベストショット機能が使用可能か確認してください。(「On(ベストショット)」のみ)
カメラ1のライセンス登録状況 [登録]

人数カウント [エリア設定 >]
顔照合/年齢・性別判定 [エリア設定 >]

統計データの保存(SDカードへ)

始点 2015/06/18 16:15
終点 2015/06/19 16:15

実行

【統計処理】

顔検出結果の統計処理（データ蓄積）を行うかどうかを選択します。Off に設定した期間は、統計処理を行わないため、統計データは蓄積されず、グラフにも表示されません。

Off : 統計処理を行いません。

On : 統計処理を行います。

On (ベストショット) : ベストショット機能を用いて統計処理を行います。

初期設定 : Off

メモ

- 「On」または「On (ベストショット)」を選択すると、カメラの画質や圧縮方式の設定が以下の設定に自動的に切り換わります。元の設定値によっては、録画時間が大幅に変わる場合があります。

圧縮方式 : H.264

解像度 : SXVGA (1280×960)

フレームレート : 5 ips

画質 : SF

- 「On (ベストショット)」を選択するためには、録画・イベント>イベント設定>顔照合アラーム詳細設定画面 (5 ページ) の [動作モード] で「Off」または「アラーム動作 (ベストショット)」を選択する必要があります。

【カメラ別設定】

統計が「On」の場合、統計処理ができるのは、カメラ 1 のみです。統計処理が「On (ベストショット)」の場合、統計処理ができるのは、カメラ 1 とカメラ 2 のみです。

【統計処理】

統計処理を行うカメラを選択します。

【使用形態】

(☞ 顔照合アラーム詳細設定)

【カメラ 1 (カメラ 2) ライセンス登録状況】

(☞ 顔照合アラーム詳細設定)

【統計データの保存 (SD カードへ)】

統計データの始点と終点の日時を入力し、SD カードに保存します。

メモ

- カメラの登録有無に関わらず、カメラ 1 とカメラ 2 の統計データを保存します。
- ウェブブラウザから統計データを PC に保存する場合は、カメラ 1 またはカメラ 2 を選択して保存します。

拡張機能2

顔照合登録の新規追加や照合エリア設定、統計の人数カウントや顔照合/年齢・性別判定のエリア設定に、カメラ選択メニューが追加されます。カメラ選択を変更すると、表示されるカメラの画像が切り替わります。

顔照合登録

1. 口時を指定して再生します。
2. 登録したい顔が表示されたら再生を一時停止します。
3. 顔周辺の枠をダブルクリックして登録します。

カメラ選択 戻る

顔照合登録

照合エリアを設定する
[エリア設定]ボタンをクリックし、画像上で、四角形の左上と右下にあたる位置をクリックし、エリアを指定してください。(最大4エリア)
[エリア削除]ボタンをクリックすると設定エリアが削除されます。

※顔枠は1秒間隔で更新されるため、人物と顔枠がずれる場合があります。

カメラ選択 戻る

照合エリア1	エリア設定	エリア削除
照合エリア2	エリア設定	エリア削除
照合エリア3	エリア設定	エリア削除
照合エリア4	エリア設定	エリア削除

人数カウント

検出エリアを設定する
[エリア設定]ボタンをクリックし、画像上で、四角形の左上と右下にあたる位置をクリックし、エリアを指定してください。(最大4エリア)
[エリア削除]ボタンをクリックすると設定エリアが削除されます。

※顔枠は1秒間隔で更新されるため、人物と顔枠がずれる場合があります。

※固定枠は顔照合/年齢・性別判定用のエリアです。

カメラ選択 戻る

検出エリア1	エリア設定	エリア削除
検出エリア2	エリア設定	エリア削除
検出エリア3	エリア設定	エリア削除
検出エリア4	エリア設定	エリア削除

顔照合/年齢・性別判定

照合エリアを設定する
[エリア設定]ボタンをクリックし、画像上で、四角形の左上と右下にあたる位置をクリックし、エリアを指定してください。(最大4エリア)
[エリア削除]ボタンをクリックすると設定エリアが削除されます。

※顔枠は1秒間隔で更新されるため、人物と顔枠がずれる場合があります。

※固定枠は人数カウント用のエリアです。

カメラ選択 戻る

照合エリア1	エリア設定	エリア削除
照合エリア2	エリア設定	エリア削除
照合エリア3	エリア設定	エリア削除
照合エリア4	エリア設定	エリア削除

拡張機能3

統計グラフはカメラごとに表示するかどうかを選択できます。統計結果を表示する場合は、それぞれのカメラにチェックを入れます。



新機能について(ソフトウェア V1.21)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	参照ページ
全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションが、ライセンス登録をしなくても使用可能になります。	全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションをお使いのお客様へ 1 ページ
<p>ソフトウェア V1.20 で追加された解像度設定で、以下の機能制約がなくなります。</p> <ul style="list-style-type: none">追加された解像度の設定ではメインモニターとサブモニターで同じカメラ画像を表示する場合、一方を多画面表示にしてもう一方を 1 画面表示すると多画面表示しているモニターにはカメラ画像が表示されません。	—

新機能について(ソフトウェア V1.20)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	参照ページ
スケジュール設定が4パターンまで設定できるようになります。	取扱説明書 操作・設定編 46 ページ
録画する画像の解像度に以下の設定が追加されます。 アスペクト比 16:9 WQHD(2560x1440) アスペクト比 1:1 1.6M(1280x1280) 4M(2048x2048) 8M(2816x2816) 9M(2992x2992) 重要 <ul style="list-style-type: none">解像度が WQHD、4M、8M、9M の設定では、モニターおよびウェブブラウザのライブ画像表示が約 2 秒遅延します。上記の追加された設定ではメインモニターとサブモニターで同じカメラ画像を表示する場合、一方を多画面表示にしてもう一方を 1 画面表示すると多画面表示しているモニターにはカメラ画像が表示されません。解像度が WQHD、4M、8M、9M の設定で録画された画像の再エンコード配信中、および 4M、8M、9M の画像を補正表示中は全体的に動作が遅くなりますが、本機の性能によるもので、故障ではありません。解像度を WQHD、4M、8M、9M に設定した場合、PC で本機を操作するためには、以下の CPU を持つ PC を推奨します。 CPU : Intel® Core™ i7 4770 以上PC の負荷状況によって、カメラのライブ画像の一部が壊れた表示になることがありますが、本機の録画には影響がありません。FHD(1920x1080)を超える解像度を設定した場合、ウェブブラウザの 4 分割画面は設定されたリフレッシュ間隔に従って表示します。	取扱説明書 操作・設定編 48 ページ、57 ページ

メモ

- 解像度が WQHD、4M、8M、9M の設定で再エンコード配信を使用する場合は、「モニター>高度な設定」の「その他の設定」にある「QXGA より高い解像度のデータを再エンコード配信する」にチェックを入れてください。この場合、メインモニターの全画面で 24 画/32 画表示することはできません。また、サブモニターの「動作モード」が「4 画ライブシーケンス」「9 画ライブシーケンス」「16 分割画面」に設定されていても「1 画ライブシーケンス」で動作します。
- アスペクト比が 1:1 の解像度でメインモニターやウェブブラウザに表示する場合は、表示画面のアスペクト比に関わらず、比率を維持して表示します。

HDD に録画画像がある日付が、カレンダーに白色で表示されるようになります。



取扱説明書 操作・設定編
130 ページ

新機能の内容

参照ページ

ウェブブラウザで各種ライセンスが登録できるようになります。

STEP1

[メンテナンス]ボタンをクリックし、[システム管理]タブをクリックします。

STEP2

ライセンス登録の[設定>]ボタンをクリックします。

STEP3

各種解除キーを入力し、[登録]ボタンをクリックします。

ビジネスインテリジェンス拡張は、機能拡張ソフトウェアを指定してから、[登録]ボタンをクリックしてください。

STEP4

[再起動]ボタンをクリックします。

→本機が再起動し、解除キーの登録が完了します。

取扱説明書 基本編
37 ページ

取扱説明書 操作・設定編
182 ページ

取扱説明書 ビジネスインテ
リジェンス拡張キット
7 ページ

接続されたカメラの AUX 出力端子を制御できるようになります。

取扱説明書 操作・設定編
115 ページ、160 ページ

【メインモニター】



詳細コントロールパネルの右上にあるボタンでページを 2/2 に切り換え、AUX の端子番号を選択してから [Open] / [Close] ボタンをクリックします。

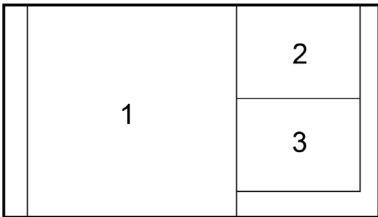
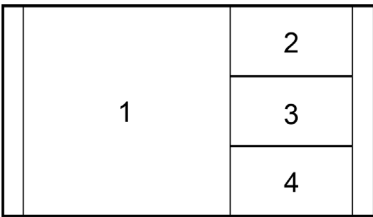
- [Open] ボタンをクリックすると、AUX 端子がオープン状態になります。
- [Close] ボタンをクリックすると、AUX 端子がクローズ状態になります。

【ウェブブラウザ】



操作モードを「自動モード」から「AUX」に変更し、AUX の端子番号を選択してから [Open] / [Close] ボタンをクリックします。

- [Open] ボタンをクリックすると、AUX 端子がオープン状態になります。
- [Close] ボタンをクリックすると、AUX 端子がクローズ状態になります。

新機能の内容	参照ページ
<p>メインモニター（HDMI）が 4K(3840x2160) p/30 Hz、4K(3840x2160) p/25 Hz（以下 4K）を出力できるようになります。「モニター＞高度な設定」の「その他の設定」にある「メインモニターに 4K モニターが接続されているときは 4K の HDMI 出力で全画面表示する」のチェックを入れると、メインモニターに 4K 対応モニターを接続した場合に自動的に全画面表示が 4K 出力になります。</p> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none"> サブモニター（HDMI）出力は 4K に対応していません。 メインモニターで 4K 出力中は、サブモニターは表示されません。 4K 出力時は最大 4 画面表示になります。 60ips のライブ画像は設定されたリフレッシュ間隔に従って表示します。 4K 対応モニター接続時は、操作画面表示と全画面表示を切り換えるのに約 5 秒かかります。このとき、モニターによっては、切り換わり時にノイズが表示される場合があります。 モニターによっては 4K 出力にならない場合があります。モニターが HDMI の 4K 出力に対応しているかご確認ください。 <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 4K 対応モニターで 4K 出力を使用しない場合は、「モニター＞高度な設定」の「その他の設定」にある「メインモニターに 4K モニターが接続されているときは 4K の HDMI 出力で全画面表示する」のチェックをはずしてください。 	<p>取扱説明書 基本編 49 ページ</p> <p>取扱説明書 操作・設定編 57 ページ</p>
<p>メインモニターの全画面表示に新レイアウトが 2 つ追加されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>3 画面（1：1、4：3）</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>4 画面（1：1、16：9）</p>  </div> </div>	<p>取扱説明書 操作・設定編 57 ページ、109 ページ、110 ページ</p>




新機能の内容

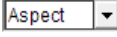
参照ページ

ビューワソフトの機能が追加されました。また、ボタンのデザインが変わりました。

取扱説明書 操作・設定編
179 ページ




-  : 画像を拡大表示します。
-  : 拡大表示を元に戻します。
-  : 画像を画面全体に表示します。


 : 表示形式を変更します。

Aspect アスペクト比を維持したまま画面内に収まるように画像を表示します。

Scaling 画面内に収まるように画像を伸縮して表示します。

DotByDot 画像の 1 画素を 1 ドットで表示します。画面内をクリックすると、クリックした位置が中心となるように画像が移動します。

 : 音量を調整します。クリックすると音量を 3 段階で切り換えることができます。

 : 音声再生/消音を切り換えます。

新機能について(ソフトウェア V1.10)

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	参照ページ
<p>弊社製の全方位ネットワークマイクと全方位ネットワークカメラを組み合わせて使用できるようになります。</p> <p>詳細は、「全方位ネットワークマイクをお使いのお客様へ」(PDF ファイル)をお読みください。</p>	—